

### Ⅲ 地域保健課の業務概要

地域保健課は、生涯にわたる健康づくりを推進するため、管内4市や関係機関と連携し、母子保健事業、地域・職域連携推進事業、栄養改善事業、精神保健福祉事業、肝炎治療特別促進事業、難病対策事業等に専門的・広域的に取り組んでいる。

#### 1 保健師関係指導事業

保健師活動の実績や計画の取りまとめや調整、管内および所内の保健師の研修会や連絡会議等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

##### (1) 管内概況

管内保健師の就業数は横ばい傾向である。配置状況は、「保健衛生」部門が最も多く、「その他」の多くは「国民健康保険」部門の配置である。

表1－(1) 管内保健師就業状況(令和3年4月1日現在)

(単位：人)

区分 年度	総数	保健所	市町村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
令和元年度	87	10	58	5	8	6
令和2年度	84	10	55	6	7	6
令和3年度	86	10	56	7	7	6
木更津市	26	—	22	3	—	1
君津市	21	—	13	2	2	4
富津市	11	—	10	1	—	—
袖ヶ浦市	18	—	11	1	5	1

(2) 保健所保健師活動

保健所保健師は結核、感染症、精神障害、難病等の個別保健指導を行うとともに、各市や関係機関と連携を図りながら専門的・広域的な活動を展開した。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況（令和4年3月31日現在）

(単位：件)

種別	区分	家庭訪問		訪問以外の保健指導			個別の連携 ・連絡調整	
		実数	延数	面接		電話		メール
				実数	延数	延数	延数	延数
総数		48	160	182	226	24,195	2	88 (12)
感染症		1	10	2	2	23,957	-	-
結核		21	86	19	60	37	2	1 (-)
精神障害		2	30	-	-	58	-	10 (4)
長期療養児		5	5	28	28	41	-	10 (1)
難病		19	29	131	134	75	-	67 (7)
生活習慣病		-	-	-	-	-	-	-
その他の疾病		-	-	1	1	7	-	-
妊産婦		-	-	-	-	-	-	-
低出生体重児 (未熟児)		-	-	-	-	-	-	-
乳幼児		-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	1	1	20	-	-
訪問延世帯数		47	153					

(3) 保健師関係研修（研究）会実施状況

地域保健課、疾病対策課、総務企画課に配置されている保健師の活動の調整や管内保健師業務連絡研究会等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1－(3)－ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
令和3年 11月9日	新型コロナウイルス感染症関係 災害	1) 新型コロナウイルス感染症の対応状況・現状の課題 2) 災害対策基本編 君津健康福祉センター 次長 篠崎 久美 氏 3) 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所運営 4) その他	25人

イ 所内保健師研究会

表1－(3)－イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
令和3年 4月21日 (書面開催)	1 令和2年度事業評価及び令和3年度事業計画 2 令和3年度学生実習について 3 保健師の日月報について 4 保健師活動業務研究集録について	11人
令和3年 11月29日	1 今後の所内研について 2 保健活動業務研究集録について 3 その他	10人
令和4年 3月22日	1 令和3年度事業評価及び令和4年度事業計画について 2 新任期現任教育について 3 その他	10人

ウ 保健所保健師ブロック研修会

表1－(3)－ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
	安房健康福祉センターが当番 新型コロナウイルス感染症拡大のため未開催	

(4) 管内看護管理者研修会

表1－(4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主な内容	参加人員
	新型コロナウイルス感染症拡大のため未開催	

## 2 母子保健事業

母子保健推進協議会や母子保健従事者研修会を通して、管内の母子保健の推進を図っている。

思春期保健では、教育、保健関係者とともに中学生を対象にした、命の大切さを育む健康教育に関して検討会、健康教育に取り組んでいる。

(1) 母子保健推進協議会

広域的な母子保健施策を効果的に推進するため、市・医師会・助産師会・養護教諭会・児童相談所・住民代表等から構成される協議会を開催し、管内の母子保健に関する課題について協議を行う。令和3年度は新型コロナウイルス感染症対応及び感染防止の観点から、開催中止とした。

表2－(1) 母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
		新型コロナウイルス感染症流行のため未開催

(2) 母子保健従事者研修会

母子保健等従事者の資質向上を目指すため、研修会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症流行拡大のため開催を見送った。

表2- (2) 母子保健従事者研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内 容
			新型コロナウイルス感染症流行拡大のため未開催

(3) 母子保健に関する連絡調整会議

管内の産後ケア事業等の推進を図るため、平成29年度から令和元年度までの3年間については、産後ケア連絡調整会議を別途開催し、その進捗状況や課題について検討を行った。令和2年度からは必要に応じ、母子保健担当者会議の中で産後ケア事業等に関する検討を実施している。令和3年度は新型コロナウイルス感染症対応及び感染拡大防止のため開催を見送った。

表2- (3) 母子保健に関する連絡調整会議実施状況

開催年月日	参加者数・職種	主 な 協 議 内 容
		新型コロナウイルス感染症流行拡大のため未開催

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第25条により、医師から届出がされた人工妊娠中絶実施報告に基づいた状況は表2- (4) のとおりである。届出数は、減少傾向にある。

表2- (4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区分 妊娠週数	令和 元 年度	令和 2 年度	令 和 3 年 度									
			総 数	20 歳 未 満	20 〜 24	25 〜 29	30 〜 34	35 〜 39	40 〜 44	45 〜 49	50 歳 以 上	不 詳
総 数	279	282	190	10	36	40	31	51	20	2	0	0
満7週以前	148	174	95	3	14	16	17	30	13	2	0	0
満8週～満11週	115	99	87	7	19	22	13	19	7	0	0	0
満12週～満15週	10	4	4	0	1	1	0	2	0	0	0	0
満16週～満19週	3	5	4	0	2	1	1	0	0	0	0	0
満20週～満21週	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不 詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療（体外受精・顕微授精）の対象者に費用の一部を助成している。

平成17年1月より千葉県特定不妊治療費助成事業が開始され、国の制度改正に合わせ、助成対象治療や助成額の拡充、年齢要件、回数制限等の変更が行われてきた。

直近では、令和3年1月1日治療終了分から、所得制限が撤廃され、事実婚夫婦も助成対象とされた。また、助成額の拡充及び助成回数の見直しが行われ、子の出生等毎に通算助成回数のリセットが可能となった。

表2－(5) 特定不妊治療費助成実施状況

(単位：件)

年 度	実 件 数	延 件 数	延件数内訳			
			体外受精	顕微授精	男性不妊	そ の 他
令和元年度	178	304	70	84	3(1)	147
令和2年度	158	230	64	72	1(0)	93
令和3年度	289	516	140	135	2(1)	239
木更津市	140	245				
君津市	58	116				
富津市	11	17				
袖ヶ浦市	80	138				

※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、( )内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。

(6) 不妊・不育相談事業

高校生や大学生等に対し、自身のライフプランやキャリアプランを考える上で知っておいてほしい妊娠・不妊に関する知識等について、普及啓発を図るため、講演会を実施する。

表2－(6) 不妊講演会実施状況

開 催 年 月 日	内 容	対 象	参加者数
—	—	—	—

(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

小児慢性特定疾病児童等の健全育成の観点から、対象疾病に係る医療費の一部を助成し、医療費負担の軽減を図っている。

児童福祉法の改正により平成27年1月1日から小児慢性特定疾病医療費の支給認定対象が14疾患群704疾病に拡大された。疾病数はその後も順次追加され、令和3年11月からは、16疾患群788疾病が対象となっている。受給者の状況は、過去3年間を比較して、大幅な増減はみられていない。

表2－(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（各年3月31日現在）

(単位：件)

疾 患 名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
総 数	189	216	187	85	32	18	52
1 悪 性 新 生 物	30	27	28	9	5	6	8
2 慢 性 腎 疾 患	16	14	14	5	5	1	3
3 慢 性 呼 吸 器 疾 患	10	9	10	6	1	2	1
4 慢 性 心 疾 患	29	26	29	16	3	2	8
5 内 分 泌 疾 患	40	34	30	12	3	4	11
6 膠 原 病	8	5	5	2	0	1	2
7 糖 尿 病	14	13	9	4	2	0	3
8 先 天 性 代 謝 異 常	7	6	7	3	1	0	3
9 血 液 疾 患	3	3	5	3	1	0	1
10 免 疫 疾 患	2	1	2	0	1	0	1
11 神 経 ・ 筋 疾 患	18	14	15	9	1	1	4
12 慢 性 消 化 器 疾 患	26	25	17	8	4	1	4
13 染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	4	4	6	4	2	0	0
14 皮 膚 疾 患	3	3	3	1	2	0	0
15 骨 系 統 疾 患	6	5	6	3	1	0	2
16 脈 管 系 疾 患	0	0	1	0	0	0	1

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、自動更新とされたため、20歳の誕生日を超えても受給対象とされている者がおり、患者数が一時的に増加したと考えられる。

(8) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療育を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、関係機関との連絡調整や支援のための事業を推進している。

ア 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（研修会、講演会、交流会等）

表2－(8)－ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

名 称	実施年月日	参加人数・内訳	内 容
潰瘍性大腸炎・クローン病講演会・患者交流会 (Zoomを使用したオンライン開催と保健所での集合開催を併用)	令和4年 1月15日 (土)	31名 (潰瘍性大腸炎及びクローン病の患者及びその家族等25名、訪問指導員等6名)	講演：①「潰瘍性大腸炎とクローン病について」 君津中央病院消化器内科医師 藤森基次氏 ②「食事のとり方について」 ほたるのセントラル内科クリニック 管理栄養士 江尻 喜三郎氏 患者交流会： ちばIBD副代表 竹井 京子氏 (難病相談事業及び病態栄養と合同開催)

イ 療育相談指導事業（療育指導連絡票に基づくもの）

表2－(8)－イ 療育相談指導内容 (単位：人)

内 容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相 談 者 数 ( 延 )	7	0	0
家 庭 看 護 指 導	—	—	—
食 事 ・ 栄 養 指 導	1	—	—
歯 科 保 健 指 導	—	—	—
福 祉 制 度 の 紹 介	—	—	—
精 神 的 支 援	1	—	—
学 校 と の 連 絡	—	—	—
家 族 会 等 の 紹 介	—	—	—
そ の 他	5	—	—

ウ 訪問指導事業（訪問相談員派遣を含む）

表2－(8)－ウ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾 患 名	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総 数	3	2	5
先天性中枢性低換気症候群	1	—	—
慢性肺疾患	—	—	1
I型糖尿病	1	—	—

デュシェンヌ型筋ジストロフィー	—	—	1
ソトス症候群	1	—	—
VATER症候群	—	—	1
ネマリンミオパチー	—	1	—
滑脳症	—	—	1
點頭てんかん（ウエスト（West）症候群）	—	—	1
ファロー四徴症	—	1	—

エ 窓口相談事業

表2-(8)-エ 相談内容 (単位:人)

内 容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談者数（延）	62	11	28
申請等	34	4	24
医療	1	—	—
家庭看護	13	7	2
福祉制度	2	—	1
就労	—	—	—
就学	5	—	—
食事・栄養	2	—	—
歯科	—	—	—
その他	5	—	1

オ 訪問相談員派遣事業

表2-(8)-オ 訪問相談員派遣事業実施状況

年度 \ 区分	人数	回数	実人員	延人員
令和元年度	—	—	—	—
令和2年度	—	—	—	—
令和3年度	—	—	—	—

(9) 療育の給付制度

結核治療のために指定医療機関で入院した18歳未満の方を対象に、療養生活に必要な日用品等の費用を所得に応じて一部負担する制度。今年度の申請はなかった。



(10) 思春期保健相談事業

思春期保健事業として助産師による中学生の性に関する健康教育に取り組んだ。また、思春期の子供の健全な発育と発達を目指し、思春期相談として臨床心理士並びに保健師による個別相談を実施した。

表2-(10)-ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

表2-(10)-イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
思春期 健康教育	令和3年 6月23日	中学3年生 119人 生徒・教員	講演 「生と性～いのちについて考える～」 講師 MOMOKO助産院 安達 桃子 氏
思春期 健康教育	令和3年 7月1日	中学3年生 70人 生徒・教員	講演 「大切にしたい 自分・こころ・からだ」 講師 ファミール産院きみつ 林 泉 氏
思春期 健康教育	令和3年 7月6日	中学2年生 74人 生徒・教員	講演 「生と性～いのちについて考える～」 講師 MOMOKO助産院 安達 桃子 氏
思春期 健康教育	令和3年 10月21日	中学1年生 92人 生徒・教員	講演 「大切にしたい いのち・こころ・からだ」 講師 ファミール産院きみつ 尾形 麻美 氏
思春期 健康教育	令和3年 11月18日	中学3年生 29人 生徒・教員	講演 「大切にしたい 自分・こころ・からだ」 講師 ファミール産院きみつ 林 泉 氏
思春期 健康教育	令和3年 11月18日	中学2・3年生 107名 生徒・教員	講演 「大切にしたい 自分・こころ・からだ」 講師 ファミール産院きみつ 林 泉 氏

表2－(10)－ウ 思春期保健事業個別相談

名称	開催回数	相談件数	内容
思春期保健相談	8回	10件	思春期の問題行動への対応の仕方や子育て相談に応じる。臨床心理士や保健師による個別相談を実施。

(11) 旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等について  
旧優生保護法に基づき優生手術などを受けた方に支給される一時金に関する請求の受付及び相談に応じている。

表2－(11) 管内居住者からの相談及び請求受付（保健所受付分）

年度	区分	請求件数	相談件数（延べ）		
			電話等相談	来所相談	計
令和元年度		0	1	0	1
令和2年度		0	1	0	1
令和3年度		1	0	0	0

(12) その他会議や連絡会等

君津中央病院、管内各市、君津保健所、市原市、市原保健所が参加し事例検討も含めたNICU連絡会議を年3回開催した。

表2－(12) その他の会議・連絡会等

連絡会議の名称	開催年月日	参加者数・職種	内容
NICU 連絡会議	令和3年 6月末	書面開催 (新型コロナウイルス感染症対応及び 感染防止目的のため)	(1) 1歳児の状況 (2) 新生児外来フォローアップ で気になる症例 (3) 事例検討 (4) その他
	令和3年 10月末		
	令和4年 2月28日	33人 (Zoom開催) 医師・看護師・MSW・PT・OT・ST・市保健師・ 保健所保健師	

### 3 成人・老人保健事業

#### (1) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等（以下「推進員等」という。）に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

講習会は安房、君津、市原の3保健所（健康福祉センター）で持ち回り開催している。

表3－（2）がん検診推進員育成講習会

開催年月日	参加者数	内容
		新型コロナウイルス感染症感染拡大のため未開催 令和3年度担当：君津保健所(健康福祉センター)

### 4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう、健康づくりの支援体制を充実することを目的に事業を実施した。

#### (1) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象に、保健師等が電話相談に応じた。

表4－（1）健康相談実施状況（電話）（単位：件）

年度	区分	男	女	総数
令和元年度		16	11	27
令和2年度		60	22	82
令和3年度		16	9	25

### 5 総合的な自殺対策推進事業

各種相談窓口の周知・案内、啓発資料の配架等を行うとともに、管内4市の自殺対策の取り組みが推進されるよう、各市の自殺対策協議会等を通じ情報の共有、関係機関との連携を図っている。

#### (1) 住民向け講演会・相談対象者向け研修会

表5－（1）研修会の実施状況

名称	実施年月日	参加者数・職種	内容
—	—	—	—

#### (2) その他の会議等

表5－（2）会議等の開催状況

名称	実施年月日	参加者	内容
—	—	—	—

## 6 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健がこれまでに蓄積してきた知見を互いに提供し合い、地域の実情を踏まえた対策に取り組むことで、効果的・効率的な保健事業の展開とポピュレーションアプローチの強化による、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小を目指し、事業を展開している。平成26年度から令和3年度は「総合的なたばこ対策」について取組を進めてきた、令和4年度からは「食生活等生活習慣の改善」をテーマに協議を進めていくこととしている。

表6－（1）君津地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和4年3月10日 (Zoom開催)	18	1 第2次「総合的なたばこ対策」の進捗及び評価について 2 次年度以降の取組方針について

表6－（2）君津地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和4年1月6日	13	1 第2次「総合的なたばこ対策」の進捗及び評価について 2 次年度以降の取組方針について

表6－（3）共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
1. 講演会 ①令和3年4月21日 ② " 7月21日 ③ " 10月20日	対象：新規飲食店営業者 内容：受動喫煙防止対策協力施設の登録推進のための普及開発 健康増進法の一部を改正する法律の改正内容の説明 参加人数：① 6名 ② 1名 ③ 1名
2. その他	ア. 禁煙治療に保険が使える医療機関の情報提供 イ. 健康増進法の一部を改正する法律の周知 ウ. 受動喫煙防止対策協力施設登録の推進

## 7 栄養改善事業

広域的・専門的な知識と技術を活かした栄養指導を実施するとともに、給食施設従事者・栄養関係団体に対して研修会を開催し、健康づくりの支援と取り組み強化を図った。

また、地域における栄養改善事業を効果的に推進するため、管内行政栄養士業務検討会を開催し、管内4市との連携体制づくりに努めた。

### (1) 健康増進（栄養・運動等）事業

表7－（1）健康増進（栄養・運動等）指導状況（単位：人）

		個別指導延人員								集団指導延人員						
		栄養指導	(再掲)	(再掲)	運動指導	(再掲)	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲)	運動指導	(再掲)	休養指導	禁煙指導	その他
			病態別栄養指導	訪問による栄養指導		病態別運動指導					病態別栄養指導		病態別運動指導			
実施数	妊産婦															
	乳幼児															
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)	1							66	5	31	1				
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦															
	乳幼児															
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)															

参照（地域保健・健康増進事業報告作成要領）

ア 病態別個別指導

表7- (1) -ア 病態別個別指導状況 (単位：人)

区分 種別	計	生活 習慣病	難 病	アレルギー 疾患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	-	-	-	-	-	-
病態別運動指導	-	-	-	-	-	-

※生活習慣病は、がん・高血圧・心臓病・高脂血症・糖尿病・肥満・貧血に関する指導をした場合に計上する。

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7- (1) -イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
病態栄養教室	令和4年 1月15日	炎症性腸疾患の 患者及びその家 族等と訪問相談 員	31	講演「食事のとり方の注意とポイント」 講師 ほたるのセントラル内科 管理栄養士 江尻 喜三郎 氏

ウ 地域における健康づくり推進事業

表7- (1) -ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
研修会				新型コロナウイルス感染症の影響により中止

エ 国民（県民）健康・栄養調査

表7- (1) -エ 国民（県民）健康・栄養調査状況

調査名	調査地区（対象）	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査		新型コロナウイルス感染症の影響により中止
県民健康・栄養調査		国民健康・栄養調査の中止に伴い、中止

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表7- (1) -オ- (ア) 食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発(集団)		
		実相談 食品数	延相談 件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品について		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	-
食品表示基 準について (保健事 項)	栄養成分	10	10	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-
		県民への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発(集団)		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)	
特別用途食品及び特定保健用食品について		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	-
食品表示基 準について (保健事 項)	栄養成分	-	-	1	5	学生実習
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-

( ) 内は、特定保健用食品再掲

※ 栄養成分以外の内容だった場合(特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く)

表7- (1) -オ- (イ) 食品表示等に関する指導状況 (表示違反への対応)

		指導状況 (個別)	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について (保健事項)	栄養成分※	1(-)	1(-)
	機能性表示食品	-	-
	その他	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-

※ 栄養機能食品、特定保健用食品を含む ( ) 内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7- (1) -オ- (ウ) 特別用途食品に対する検査・指導件数 (単位: 件)

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
— (—)	— (—)	— (—)

( ) 内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7- (1) -カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個 別		集団指導		
内容	延人員	内容	延回数	延参加者数
—	—	—	—	—



(2) 給食施設指導

管内給食施設に対し、より良い給食の提供を目的に栄養管理及び衛生管理について栄養指導員と食品衛生監視員で個別巡回指導を行った。

また、給食施設管理者及び従事者を対象に、栄養管理及び衛生管理に関する研修会を開催し、給食運営の充実を図った。

給食施設状況

表7- (2) 給食施設状況 (単位: 件)

施設 総数	管理栄養士 のみ いる施設		管理栄養士 栄養士どちらも いる施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養士 栄養士 どちらも いない施設	管理栄養士 必置指定 施設		栄養 成分 表示 施設	栄養 教育 実施 施設
	施 設 数	管 理 營 養 士 数	施 設 数	管 理 營 養 士 数	營 養 士 数	施 設 数	營 養 士 数		施 設 数	管 理 營 養 士 数		
199	47	58	46	91	59	49	60	57	3	19	164	156

ア 給食施設指導状況

表7- (2) -ア 給食施設指導状況 (単位: 件)

区 分			計	特定給食施設		その他の 給食施設
				1回300食 以上 又は 1日750食 以上	1回100食 以上 又は 1日250食 以上	
個別指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	56	17	29	10
		その他指導施設数	118	20	77	21
	喫食者への栄養・運動指導延人員		—	—	—	—
集団指導	給食管理指導	回 数	/	2	3	3
		延 施 設 数	289	39	168	82
	喫食者への 栄養運動指導	回 数	—	—	—	—
		延 人 員	—	—	—	—

イ 給食施設個別巡回指導

表7- (2) -イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況							
			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設	
			施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)
合計	199	55	47	18	46	10	49	13	57	14
指定施設①	3				3					
学校										
病院	3				3					
介護老人保健施設										
介護医療院										
老人福祉施設										
児童福祉施設										
社会福祉施設										
事業所										
寄宿舎										
矯正施設										
自衛隊										
一般給食センター										
その他										
300食/回, 750食/日以上 (指定施設①を除く) ②	26	17	11	7	9	6	4	3	2	1
学校	14	12	5	4	6	6	3	2		
病院	2				2					
介護老人保健施設										
介護医療院										
老人福祉施設										
児童福祉施設										
社会福祉施設	1	1	1	1						
事業所	5	3	3	2	1				1	1
寄宿舎	2	1	1				1	1		
矯正施設										
自衛隊	1		1							
一般給食センター										
その他	1									1
100食/回, 250食/日以上 (①、②を除く)	116	28	26	8	25	4	26	7	39	9
学校	14	7	5	4			2	1	7	2
病院	8		1		7					
介護老人保健施設	9	4	3	2	6	2				
介護医療院										
老人福祉施設	17	4	7	2	9	2	1			
児童福祉施設	42	5	9		2		14	3	17	2
社会福祉施設	3	1			1		2	1		
事業所	8	4					1	1	7	3
寄宿舎	10	2	1				2		7	2
矯正施設										
自衛隊	1						1			
一般給食センター										
その他	4	1					3	1	1	
その他の給食施設	54	10	10	3	9		19	3	16	4
学校	1						1			
病院	6		2		4					
介護老人保健施設										
介護医療院										
老人福祉施設	10	1	1		3		6	1		
児童福祉施設	19	2	3	1			8	1	8	
社会福祉施設	6	2	2	1	2		2	1		
事業所	2	2							2	2
寄宿舎	6	1	1	1			1		4	
矯正施設										
自衛隊	1		1							
一般給食センター	1						1			
その他	2	2							2	2

※施設に出向き個別指導した件数を記入する。

※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7－（2）－ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始（再開）	給食施設廃止（休止）	給食施設変更届
届出数	9	8	65
指導数	9	8	65

エ 給食施設集団指導

表7－（2）－エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加者数	内容
給食施設管理者・ 従事者研修会	令和3年 6月23日	管理者、管理栄養士・栄養士・調理従事者等	168	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講話「給食施設における衛生管理」 講師 食品機動監視課</li> <li>○報告「令和2年度災害時における給食施設の準備状況の結果について」 報告者 地域保健課 栄養担当</li> <li>○事務連絡 <ul style="list-style-type: none"> <li>・食中毒警報等連絡網について</li> <li>・「調理師による県民の食生活の向上に関する条例」について</li> <li>・特定給食施設等の届出について</li> </ul> </li> </ul>
給食施設管理者 研修会	令和3年 8月18日	管理者、管理栄養士・栄養士・調理従事者等	169	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講演「給食施設における日本食品標準成分表2020年版（八訂）の活用について」 講師 学校法人食糧学院 東京栄養食糧専門学校 学校長 渡邊 智子</li> <li>○説明「給食施設指導要綱の一部改正について」 報告者 地域保健課 技師 和田 真帆</li> </ul>
君津保健所管内 保育所（園）・幼稚園 栄養業務連絡会	令和3年 5月7日	保育所（園）・幼稚園 栄養業務担当者	33人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事例発表・情報交換 「当所（園）における食育の取組」 （各施設の食育の実施状況、計画・評価し改善につなげる食育など）</li> <li>○情報共有 令和3年度の計画について</li> </ul>

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7－(3)－ア 健康ちば協力店登録状況

令和3年度登録件数			累計状況	
登録件数	変更件数	取消件数	登録累計数	実登録店舗数
-	-	98	98件 (内取消98件)	0件

表7－(3)－イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区 分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回 数	延人員	回 数	延店舗数	延人員	回 数	延人員
個別指導	-	-	-	-	-	-	-
集団指導	4	18	-	-	-	1	5
合 計	4	18	-	-	-	1	5

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7－(4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名 称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
君津保健所管内食生活改善協議会	73人	研修会の書面開催 (資料配布)	1 研修会の書面開催への支援 2 役員会の開催への支援 3 総会の書面開催への支援 4 説明会への支援	17人
君津保健所管内栄養士協議会	159人	研修会の開催	1 研修会の開催への支援 2 役員会の開催への支援 3 総会の開催への支援	131人

## (5) 市町村への技術・助言支援等

表7-(5)-ア 市町村への技術支援、助言

名 称	開催月日	対象者	参加者数	内 容
木更津市健康づくり推進協議会	令和3年9月	木更津市	(書面)	第3次健康ささらづ21 第3期計画の計画期間の延長について
君津市健康づくり推進協議会	令和3年9月	君津市	(書面)	1 第2次健康さみつ21 令和2年度実績報告及び令和3年度計画について 2 第2次健康さみつ21 各目標項目の進捗状況について
富津市健康づくり推進協議会	令和3年7月	富津市	(書面)	1 会長・副会長の選出について 2 令和元年度及び令和2年度事業実績について 3 令和3年度各種事業内容について
袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	令和3年9月	袖ヶ浦市	(書面)	1 会長・副会長の選出について 2 袖ヶ浦健康プラン21 (第2次) の進行管理報告について 3 令和2年度健康推進課事業の実績について 4 自殺対策推進計画における取組目標の令和2年度実績及び取組項目の令和2年度取組状況について

表7-(5)-イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
君津保健所管内行政栄養士業務検討会	2回	25人	○情報交換「令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画」 ○業務検討「食生活改善協議会の活動方針について」 ○業務検討「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の進捗状況について」 ○研修「ケースメソッドを用いた災害時の栄養活動の検討」 ○情報共有「自然災害及び進行・再興感染症等の発生時において管理栄養士・栄養士に求められるニーズ・人材育成について」

## (6) 調理師試験及び免許関係

表7-(6) 調理師試験及び免許取扱状況 (単位:人)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
令和元年度	68	46	67.6	55	12	13
令和2年度	55	37	67.3	58	9	18
令和3年度	60	35	58.3	53	10	13

## (7) その他 (各保健所の独自事業) なし

## 8 歯科保健事業

難病及び障害のある方等に対して、歯・口腔の健康を維持し、嚙む飲み込むことの支援をすることを目的に講演会等を実施する。

### (1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業

表8－(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
－	－	－	－	－

### (2) その他（各保健所の独自事業）

表8－(2) その他（各保健所の独自事業）

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
－	－	－	－	－

## 9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられおり、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

表9－(1) 管内病院からの届出等の状況

(単位：件)

種別 年度	医療保護 入院届(家 族等の同 意)	応急入院 届	医療保護 入院届の 退院届	措置症状 消退届	措置入院 定期病状 報告書	医療保護 入院定期 病状報告	その他
令和元年度	557	4	543	18	7	172	0
令和2年度	493	3	506	11	2	190	0
令和3年度	562	4	558	17	2	180	4

※ その他は、転院許可申請(4)件、仮退院申請(0)件、再入院届(0)件の合計

### (2) 措置入院関係

申請・通報・届出を受理し、事前調査を経て、精神保健指定医の診察を実施した。

表9－(2)－ア 申請・通報・届出及び移送処理状況

(単位：件)

処 理 申請通報等の別	申請・ 通報 届出 件数	診療の 必要が ないと 認めた 者	法第27条の診察を 受けた者			法第29条の2の診察を 受けた者			法第29条の2の2の 移送業務		
			法第29 条該当 症状の 者	その 他の 入院 形態	通院・ その他	法第29 条の2 該当症 状の者	その 他の 入院 形態	通院・ その他	1次 移送	2次 移送	3次 移送
令和元年度	21	10	10	0	1	4	0	0	0	0	2
令和2年度	30	17	9	0	4	1	0	0	0	0	4
令和3年度	38	19	17	1	1	10	0	0	0	0	5
法第22条 一般人からの申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第23条 警察官からの通報	15	0	14	1	0	10	0	0	0	0	4
法第24条 検察官からの通報	7	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0
法第25条 保護観察所の長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条 矯正施設の長からの通報	16	15	1	0	0	0	0	0	0	0	1
法第26条の2 精神科病院管理者からの届出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の3 医療観察法に基づく指定医療機関管 理者及び保護観察所長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第27条第2項 申請通報に基づかない診察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計

2 「法第29条の2該当症状の者」は、原則として法第27条の診察を受けた者の内数

3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は措置決定後の病院までの移送

表9－（2）－イ 措置診察を受けた対象者の病名

(単位：件)

年度 結果	病名	総 数	統合 失調 症等	気 分 障 害	器質性 精神障害		中毒性 精神障害			神経 症性 障害等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	発 達 障 害	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 醒 剤	そ の 他							
					F0		F1									
					F2	F3	F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10							
令和元年度		11	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
令和2年度		13	4	2	0	1	0	2	1	0	1	0	0	0	0	2
令和3年度		19	13	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0
診察 実施	要措置	17	12	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0
	不要措置	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 0名  
 2 緊急措置入院中に措置解除措置解除となった者 0名  
 3 その他には病名不詳を含む。  
 4 F0～F9、G40 は、世界保健機関（WHO）の国際疾病分類（ICD カテゴリー）の分類。

表9－（2）－ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数（令和4年3月31日現在）

(単位：人)

入院期間 年度	総数	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
令和元年度	3	2	0	0	1
令和2年度	3	3	0	0	0
令和3年度	3	3	0	0	0

表9－（2）－エ 申請・通報・届出関係の相談等（令和4年3月31日現在）

(単位：人)

性・年齢 区分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20歳 未満	20歳 ～ 39歳	40歳 ～ 64歳	65歳 以上	不明	
相談	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2
訪問	21	15	6	0	0	8	12	1	0	67
電話	28	18	10	0	2	11	14	1	0	354



(3) 医療保護入院のための移送（法第34条）

平成11年の精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の改正により規定されたが、当管内での事例はない。

表9－（3）医療保護入院のための移送処理状況

（単位：件）

年度	区分	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
令和元年度		—	—	—
令和2年度		—	—	—
令和3年度		—	—	—

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神保健福祉担当職員による随時の相談・訪問とあわせ、精神科医師による定例相談を月2回設けている。

表9－（4）－ア 精神科医師による定例相談

実施日	時間	場所
毎月 第1 木曜日	14:00～16:00	君津保健所（健康福祉センター）
毎月 第3 月曜日	13:00～15:00	君津保健所（健康福祉センター）

表9－（4）－イ 対象者の性・年齢

（単位：人）

区分	性・年齢	実数	性			年齢					延回数
			男	女	不明	20歳未満	20歳～39歳	40歳～64歳	65歳以上	不明	
令和元年度		139	88	50	1	3	30	78	23	5	343
令和2年度		122	81	41	0	2	35	65	19	1	404
令和3年度		122	78	44	0	4	48	54	14	2	435
木更津市		53	35	18	0	3	20	22	7	1	214
君津市		20	10	10	0	0	7	12	1	0	71
富津市		27	19	8	0	1	11	12	3	0	73
袖ヶ浦市		14	7	7	0	0	5	6	3	0	53
管外・不明		8	7	1	0	0	5	2	0	1	24
相談		41	24	17	0	2	19	14	4	2	88
訪問		81	54	27	0	2	29	40	10	0	347

※1 同一人により相談を3回・訪問を2回した場合、相談実数1、訪問実数1、計2となり、延回数は5回となる。

2 電話相談は計上していない。

表9－(4)－ウ 電話・メール相談延件数

(単位：件)

区分	性	計	男性	女性	不明
電話		2,635	1,247	1,380	8
メール		0	0	0	0

表9－(4)－エ 相談の種別(延数) (単位：件)

区分	病名	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんかん	その他の相談
			診察に関すること	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚醒剤	その他の中毒							
令和元年度		343	172	40	35	63	11	4	2	0	0	6	0	4	6	0
令和2年度		485	140	94	155	16	13	10	0	0	0	2	1	46	1	7
令和3年度		435	296	2	70	3	6	13	12	4	0	0	2	22	0	5
相談	計	88	67	0	1	0	5	0	2	4	0	0	0	4	0	5
	男	53	39	0	1	0	2	0	2	2	0	0	0	2	0	5
	女	35	28	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	2	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	計	347	229	2	69	3	1	13	10	0	0	0	2	18	0	0
	男	185	133	2	7	3	1	13	10	0	0	0	2	14	0	0
	女	162	96	0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表9－(4)－オ 援助の内容(延数) (単位：件)

種別年度	総数	医学的指導	受療援助	生活指導 生活支援	社会復帰援助	紹介・連絡	関係機関調整 方針協議	その他
令和元年度	682	7	142	55	53	156	179	90
令和2年度	1,143	4	175	180	111	322	326	25
令和3年度	669	29	255	104	7	21	245	8

(注) 援助内容は重複あり

表9－(4)－カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数 (単位：件)

	支援計画対象者	本人同意あり		
		本人同意あり	会議開催数	計画に基づく支援者
合計	3	3	1	3
木更津市	2	2	0※	2
君津市	0	0	0	0
富津市	0	0	0	0
袖ヶ浦市	1	1	1	1

※令和2年度に会議を開催。

(5) 精神障害者社会復帰関係

平成27年度に社会復帰支援事業（デイクエアクラブ）を終了し、平成28・29年度はフォローアップを兼ねた同窓会を実施した。平成30年度からは個別支援で対応していくこととして、デイクエアクラブの活動は実施していない。

表9－(5)－ア 当事者支援の実施状況

(単位：人)

区分 年度	開催回数	参加者					
		実人員			延人員		
		計	男	女	計	男	女
令和元年度	—	—	—	—	—	—	—
令和2年度	—	—	—	—	—	—	—
令和3年度	—	—	—	—	—	—	—

(6) 地域精神保健福祉関係

管内関係機関との連携強化のため、連絡会議を実施予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

酒害相談事業（断酒学級）を定期開催した。

表9－(6)－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数(人)	対象者等
			新型コロナウイルス感染症の影響により中止

表9－(6)－イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内容
		実件数(件)	延件数(件)	
断酒学級	毎月第1火曜日	8	14	ミーティング

表9－(6)－ウ 組織育成 (単位：件)

種別 区分	総数	家族会	断酒会	その他 (当事者グループ)
支援延件数	3	3	—	—

(7) 心神喪失者等医療観察法関係

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律の対象者に対し、保護観察所が主催する処遇検討会議へ出席し、地域における支援について協議を行った。

表9－(7) 医療観察法に係る会議への参加 (単位：件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	7	4	—

- ・平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、保健所(健康福祉センター)においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA会議(Care Programme Approachの略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

## 10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

表10-(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
令和元年度	175	-	80
令和2年度	197	1	39
令和3年度	166	1	55
木更津市	66	非表示	29
君津市	52	非表示	9
富津市	18	非表示	12
袖ヶ浦市	30	非表示	5

※患者数が少数の場合は、各市の数値は非表示とします。

## 11 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。

表11-(1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 肝がん	重度肝硬変	総数
令和元年度	1	-	1
令和2年度	1	1	2
令和3年度	-	-	-

※患者数が少数の場合は、各市の数値は非表示とします。

## 1 2 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患（56 疾患）の患者に対し、医療費助成していたが、平成 27 年 1 月 1 日に「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）が施行され、厚生労働大臣の定める疾病に拡大された。

令和 4 年 3 月 31 日時点で 338 疾病が指定になっている。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表 1 2 - ( 1 ) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

年 度・市町村別 疾 患 名 下段：重症(内数)	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度	木 更 津 市	君 津 市	富 津 市	袖 ヶ 浦 市
総 数	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

表 1 2 - ( 2 ) 指定難病医療費助成制度受給者状況 (単位：件)

年 度・市 別 疾 病 名	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度	木 更 津 市	君 津 市	富 津 市	袖 ヶ 浦 市
総 数	2235	2481	2364	914	661	356	433
1 球脊髄性筋萎縮症	-	1	1	-	-	-	1
2 筋萎縮性側索硬化症	18	19	11	2	4	4	1
3 脊髄性筋萎縮症	1	1	1	-	-	-	1
5 進行性核上性麻痺	19	16	16	4	6	2	4
6 パーキンソン病	299	330	319	124	81	48	66
7 大脳皮質基底核変性症	2	6	4	3	1	-	-
8 ハンチントン病	2	2	2	1	1	-	-
11 重症筋無力症	57	68	67	33	10	10	14
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	48	49	48	25	11	5	7
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	6	5	4	1	1	-	2

15	封入体筋炎	3	4	5	3	1	1	-
17	多系統萎縮症	28	31	30	16	8	1	5
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	48	50	47	15	12	9	11
21	ミトコンドリア病	2	2	2	-	2	-	-
22	もやもや病	23	26	23	6	8	4	7
23	プリオン病	1	1	1	1	-	-	-
26	HTLV-1 関連脊髄症	4	2	1	1	-	-	-
28	全身性アミロイドーシス	5	9	9	1	3	2	3
30	遠位型ミオパチー	1	1	1	1	-	-	-
34	神経線維腫症	8	9	9	5	4	-	-
35	天疱瘡	5	6	6	5	-	1	-
36	表皮水疱症	1	1	1	1	-	-	-
37	膿疱性乾癬(汎発型)	2	4	5	1	-	3	1
40	高安動脈炎	11	12	13	4	2	3	4
41	巨細胞性動脈炎	4	4	3	2	-	-	1
42	結節性多発動脈炎	4	4	4	2	1	1	-
43	顕微鏡的多発血管炎	22	28	30	11	6	11	2
44	多発血管炎性肉芽腫症	11	11	10	3	3	2	2
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	9	9	14	4	3	4	3
46	悪性関節リウマチ	24	25	23	7	9	3	4
47	バージャー病	1	1	1	-	-	1	-
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	1	1	1	-	-	-
49	全身性エリテマトーデス	184	196	193	66	62	21	44
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	71	72	77	28	20	12	17
51	全身性強皮症	81	86	86	33	25	9	19
52	混合性結合組織病	31	30	29	12	4	8	5

53	シェーグレン症候群	11	12	17	7	4	2	4
54	成人スチル病	8	7	8	2	3	1	2
55	再発性多発軟骨炎	-	1	3	1	2	-	-
56	ベーチェット病	36	39	42	19	14	3	6
57	特発性拡張型心筋症	32	34	32	12	6	5	9
58	肥大型心筋症	3	4	3	1	2	-	-
60	再生不良性貧血	24	24	23	6	6	5	6
61	自己免疫性溶血性貧血	3	5	6	3	2	-	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	3	4	1	1	1	1
63	特発性血小板減少性紫斑病	57	60	55	22	14	8	11
65	原発性免疫不全症候群	5	4	4	-	3	-	1
66	IgA 腎症	35	47	40	11	18	6	5
67	多発性嚢胞腎	42	46	50	21	11	8	10
68	黄色靭帯骨化症	19	26	21	5	9	5	2
69	後縦靭帯骨化症	107	131	100	37	32	21	10
70	広範脊柱管狭窄症	5	5	5	2	1	1	1
71	特発性大腿骨頭壊死症	48	60	44	20	11	6	7
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	9	9	8	3	1	1	3
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	2	2	2	-	2	-	-
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	11	11	10	4	-	2	4
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	12	12	12	3	6	2	1
78	下垂体前葉機能低下症	40	45	48	18	11	4	15
81	先天性副腎皮質酸素欠損症	1	1	1	-	-	1	-
84	サルコイドーシス	38	40	32	19	5	5	3
85	特発性間質性肺炎	25	32	35	12	11	6	6
86	肺動脈性肺高血圧症	10	11	11	3	4	1	3
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	9	10	9	1	3	2	3
89	リンパ脈管筋腫症	3	3	2	-	1	1	-



90	網膜色素変性症	66	67	58	13	23	9	13
91	バッド・キアリ症候群	2	2	2	-	1	-	1
92	特発性門脈圧亢進症	-	1	1	1	-	-	-
93	原発性胆汁性胆管炎	49	52	45	20	8	11	6
94	原発性硬化性胆管炎	4	4	4	3	1	-	-
95	自己免疫性肝炎	12	17	12	7	4	-	1
96	クローン病	100	107	104	41	36	11	16
97	潰瘍性大腸炎	268	302	275	114	77	48	37
107	若年性特発性関節炎	3	4	3	2	1	-	-
113	筋ジストロフィー	7	7	6	1	4	-	1
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1	1	-	-	-	-	-
117	脊髄空洞症	1	2	2	1	-	1	-
119	アイザックス症候群	1	1	1	-	1	-	-
127	前頭側頭葉変性症	1	2	2	-	-	2	-
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1	1	1	1	-	-	-
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	1	1	1	1	-	-	-
145	ウエスト症候群	1	1	1	-	1	-	-
158	結節性硬化症	1	1	2	-	-	-	2
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	5	7	3	2	-	-	1
163	特発性後天性全身性無汗症	1	3	2	1	-	1	-
167	マルファン症候群	1	1	1	-	1	-	-
171	ウィルソン病	1	1	1	-	1	-	-
191	ウェルナー症候群	1	1	1	1	-	-	-
203	22q11.2欠失症候群	1	1	-	-	-	-	-
207	総動脈幹遺残症	2	2	2	-	-	-	2

208	修正大血管転位症	1	1	1	-	-	-	1
210	単心室症	2	2	3	1	1	1	-
212	三尖弁閉鎖症	1	2	1	-	1	-	-
215	ファロー四徴症	2	3	3	3	-	-	-
218	アルポート症候群	3	4	4	2	2	-	-
222	一次性ネフローゼ症候群	19	22	29	12	8	4	5
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	6	7	7	-	4	1	2
227	オスラー病	1	1	2	-	-	-	2
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	1	1	1	-	-	-
235	副甲状腺機能低下症	1	1	1	1	-	-	-
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	-	1	1	-	-	-	1
252	リジン尿性蛋白不耐症	2	2	2	1	1	-	-
266	家族性地中海熱	-	2	-	-	-	-	-
271	強直性脊椎炎	13	16	19	10	5	1	3
289	クロンカイト・カナダ症候群	1	1	1	-	-	1	-
296	胆道閉鎖症	1	2	2	1	1	-	-
300	I g G 4 関連疾患	5	7	7	4	1	1	1
306	好酸球性副鼻腔炎	9	9	12	11	-	1	-
310	先天異常症候群	1	1	1	-	1	-	-
331	特発性中心性キャッスルマン病	-	1	2	1	-	1	-

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表12-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
令和元年度	10	4	6	-	-
令和2年度	11	4	7	-	-
令和3年度	13	6	7	-	-

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表12-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
令和元年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表12-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実人員	延人員
令和元年度	2人	30回	8人	30人
令和2年度	2人	22回	5人	22人
令和3年度	2人	14回	4人	14人

(イ) 訪問相談員育成事業

表12-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人 数
令和元年度	4月18日 3月26日	事例検討会	保健師、看護師	6人 6人
令和2年度	3月18日	事例検討	保健師、看護師	2人
令和3年度	10月28日 1月15日	事例検討会 研修会	保健師・看護師 医師・管理栄養士	2人 2人

ウ 医療相談事業

表12-(4)-ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
				新型コロナウイルス感染症流行のため開催せず	

エ 訪問指導事業

表12-(4)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位:件)

疾患名	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数	32	32	29
球脊髄性筋萎縮症	-	1	-
筋萎縮性側索硬化症	15	17	16
進行性核上性麻痺	2	-	1
パーキンソン病	2	5	3
多発性硬化症	-	-	-
多系統萎縮症	9	4	3
脊髄小脳変性症	1	-	2
ライソゾーム病	-	-	-
顕微鏡的多発血管炎	-	-	-
悪性関節リウマチ	1	-	1
皮膚筋炎/多発性筋炎	-	-	-
混合性結合組織病	-	5	1
シェーグレン症候群	1	-	-
網膜色素変性症	-	-	-
筋ジストロフィー	1	-	1
黄色靭帯骨化症	-	-	1

オ 訪問診療等事業

表12-(4)-オ 訪問診療等事業実施状況 (単位:人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数						
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	法理学療士等	保健師	その他	
令和元年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表 1 2 - ( 4 ) - カ 相談内容 (単位：人)

内 容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談者数 (延)	172	99	134
申請等	135	37	71
医療	2	4	6
家庭看護	17	33	23
福祉制度	4	15	12
就労	5	7	4
就学	-	-	-
食事・栄養	4	-	-
歯科	-	-	-
その他	5	3	18

キ 難病対策地域協議会

表 1 2 - ( 4 ) - キ 難病対策地域協議会実施状況

実施日	テーマ	構成員 (職種)	延人数	内容
-	-	-	-	-

13 受動喫煙対策

健康増進法により、令和元年7月1日に子供や患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。また、令和2年4月1日から多くの人を利用するすべての施設において原則屋内禁煙となった。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行うとともに、指導によって改善が認められない場合等必要に応じて立ち入り検査を実施する。

表 1 3 - ( 1 ) - ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件数	内訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和元年度	47	1	44	1	0	1
令和2年度	182	4	177	0	0	1
令和3年度	36	0	35	1	0	0

表 1 3 - ( 1 ) - イ 立入検査状況

区分 年度	件数	内訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和元年度	-	-	-	-	-	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-

#### 14 市町村支援

管内市の健康づくり推進協議会及び要保護児童対策実務者会議等、広域的な視点から管内市の事業の円滑な推進が図られるように支援を行った。

##### (1) 市町村への支援状況

表 1 4 - ( 1 ) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回数	職 種	主 な テ ー マ	事 業 名	回 数	職 種
木更津市	木更津市健康づくり推進協議会	1回	課	・市の健康課題と第3次健康ささらづ21の進捗状況	—	—	—
	木更津市自殺対策連絡協議会	2回	課	・木更津市自殺対策計画に基づく取組の推進及び進捗管理			
	木更津市要保護児童対策地域協議会 代表者会議	1回	次	・木更津市における児童虐待の現状について ・児童虐待対応における関係機関の役割について			
	木更津市要保護児童対策地域協議会 実務者会議	4回	保精	・要保護児童の処遇検討			

君津市	君津市健康づくり推進協議会	2回	医次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第2次健康きみつ21」中間報告及び計画改定</li> <li>・「第2次健康きみつ21」こころの健康（自殺対策の推進）について</li> </ul>	—	—	—
	君津市子どもを守る地域ネットワーク代表者会議	1回	次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業計画（案）について</li> <li>・現状報告</li> </ul>			
	君津市子どもを守る地域ネットワーク実務者会議	3回	保精	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童の処遇検討</li> </ul>			
富津市	富津市健康づくり推進協議会	3回	医次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業実績について</li> <li>・平成30年度事業について</li> <li>・健康ふつつ21（第二次）中間評価及び見直しについて</li> </ul>	—	—	—
	富津市児童虐待事例にかかわる実務者会議	2回	保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童の処遇検討</li> </ul>			
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	1回	医	<ul style="list-style-type: none"> <li>・袖ヶ浦健康プラン21の中間評価概要について</li> <li>・自殺対策計画の概要について</li> <li>・受動喫煙について</li> </ul>	—	—	—
	袖ヶ浦市要保護児童対策地域協議会代表者会議	2回	次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・袖ヶ浦市の児童虐待の状況について</li> <li>・関係機関の現状について</li> <li>・講演「子ども家庭総合支援拠点について」</li> </ul>			
	袖ヶ浦市児童福祉支援対策地域協議会実務者会議	6回	保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童の処遇検討</li> </ul>			
	袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議	3回	課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援施策について</li> <li>・子育て応援プランの進捗状況について</li> <li>・認可保育所等の利用定員の設定に係る意見聴取</li> </ul>			

\*職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）